

きずな

2013年 9月19日

NO 949

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (Tel. 62-6200)

9月9日、井原市議会9月定例会が開会しました。会期は9月30日までの22日間です。一般質問は、11日、12日、13日の3日間行われ過去最高の16議員が質問しました。森本議員は11日に質問しました。森本議員の質問と執行部答弁の概要は次のとおりです。

森本ふみお議員の質問の概要

◆2学期制検証委員会のこれまでの検証内容と今後の見通しについて教育長にお尋ねいたします

これまでに2学期制検証委員会が2回開催されています。これまでの検証の内容はどのようなものでしたか。

また、10月23日には3回目が開催され結論が出されるようですが、もし結論が3学期制復活ということになれば、教育委員会としては、今後どのような対応になりますか、見通しをお示してください。

◆幼・小・中・高等学校の普通教室にエアコンの設置を改めて提言させていただきます。

私はこれまで数回このことを提起してまいりました。ちょうど1年前の3回目の質問に対して教育長は「幼・小・中、市立高校のエアコン設置につきましては、井原中学校の改築のめどが立つまでに、先ほど述べました課題に対する調査・研究を進めてまいりたいと考えております。」とお答えになりました。

その後1年が経過し、調査・研究をされたことと思います。そんな中で、改めて来年度一部の学校にでもエアコンを設置するということになりますか。

また、市立高校については、移転・新築計画が進んでいます。当然普通教室にもエアコンが設置されるのでしょうか。合わせてお尋ねいたします。



◆市として就労継続支援A型事業所の創設のために強力な援助をすべきだと思いますが、市長のお考えをお尋ねいたします。

井原市には就労継続支援B型事業所は3箇所あります。残念ながら就労継続支援A型事業所はありません。したがって井原市在住の関係者10人ほどは、お隣の笠岡市の4事業所まで通所している状況です。就労継続支援A型事業所通所希望者の要望に応えるため、第6次総合計画の基本目標2の基本施策3の障害者福祉の充実の項の「現状と課題」と「基本方針」に沿って、市として、就労継続支援A型事業所を創設する人材（会社等）を探すことも含め、強力に援助すべきではないですか。市長はどうお考えでしょうかお尋ねいたします。

森本議員の質問に対する執行部答弁の概要

アンケートで、小学校の教職員の約8割が2学期制を継続していく方が良いとし、中学校では2学期制を継続した方が良いと答えたのは1割でした。保護者では2学期制が良いが30%、2学期制が良いと思わないが45%でした。

もし3学期制に戻すこととなりますと、学校、保護者、市民への周知のほか、教育課程の見直しや、通知表の変更、行事の在り方の検討などがあります。

26年度からの実施が可能かどうかにつきましては、校舎長会との十分な協議が必要と考えます。最終判断は教育委員会で行いますが、実施時期は校舎長会のご意見を採り入れたものにしたい。

現在、本市の学校施設の整備については、大きな課題が2つあります。1つ目は、市立高校の移転新築、2つ目は、井原中学校の改築です。

市立高校については、今年度用地確保ができ、設計にも着手し一定のめどがたった。井原中学校の改築については、現在、県によりまして急傾斜地崩壊対策事業が進められており、工事が完了するまでは改築の事業化のめどがたてられない状況です。

こうした中で、幼、小、中学校のエアコン設置については井原中学校の改築と合わせて、財源の確保、校舎の電気設備の改良や増設、室外機の設置場所の確保、設置後の電力使用料の抑制などについて調査研究を進めます。市立高校については、建設設計の中にエアコンの設置を盛り込むことにしています。

森本議員は、一部の学校にでも来年度是非設置を強く要望しました。

障害者の就労継続支援A型は、雇用契約を結んで最低賃金を保障する事業所で、B型は雇用契約がなく最低賃金も保障されていない事業所です。

A型事業所は、雇用契約を結ぶので利用者にとっては最低賃金が保障されており働き甲斐がある。事業者にとっては、常時一定の仕事量が求められるため、それを確保できなければ運営も立ちいかない場合もあり、リスクを伴うのも事実です。

本市といたしましても、市内在住の通所障害者の利便を図るため、A型事業所を市内にたち上げるときに、事業者にも今後どのような支援ができるのかを検討するとともに、A型事業所が創設されるよう、現在あるB型事業所（芳井ふれあい作業所、こだま園東江原、せいび夢空間）からA型への転換や、B型事業所への併設ができないかなど、まずは市内事業者働きかけていきたい。

◆住宅リフォーム補助金事業を来年度も継続し、制度のさらなる充実・改善を求めたいと思います。

現在、住宅リフォーム補助金事業は今年度3年目です。初年度は、342件、4,474万円の補助、経済効果は約6億円で、補助金に対して12.6倍の経済効果がありました。また、2年目の昨年度は、339件、4,990万円の補助、経済効果は約7億4千万円で、補助金に対して14.8倍の経済効果がありました。

このように素晴らしい経済効果を生み出す制度を来年度も継続すると同時に、より一層地元業者や住民の期待に応えるため、制度をさらに充実・改善してはどうですか。

◆各地にある「避難場所」という看板の更新をすべきではないでしょうかお尋ねいたします

これから本格的な台風シーズンに入ります。台風の被害をはじめ、予想以上の他の災害が発生するかもしれません。そんな時、自らや周りの住民の命を守るため、速やかに避難場所へ避難しなければならないことが想定されます。

しかし、市内の避難場所に掲げられている「避難場所」という看板の文字が消えかかっている箇所があります。台風シーズン到来のいまの時期、このような看板を早急に更新してはどうですか。市長のお考えをお聞かせください。

◆幹線の道路標識を一層改善・充実してはとの提言でございます。

以前、幹線道路の交差点等に道路案内標識の設置を提起し、一定程度改善されました。しかし、まだ不十分で、市道の道路案内標識を見て県道や国道の交差点まで出た時に、目的地に行くには左右どちらなのかという道路案内標識がない箇所があります。

国交省が示す道路標識設置基準では「設置にあたっては、各種標識の機能を十分考慮のうえ一貫した情報提供がなされるよう体系的に整備するものとする」とされています。この観点に立ち、市内の交差点を総点検し、必要な箇所に道路案内標識を設置してはどうですか。

◆「フットサル」のできる会場（施設）を増やし競技人口増を目指してはどうでしょうか。

井原市内には「フットサル」ができる施設は1箇所しかないそうですが、サッカーの競技人口は年々増加していると思います。

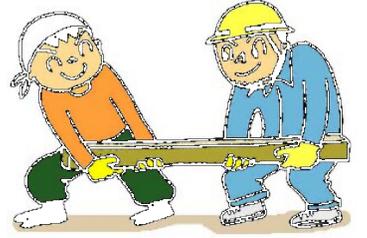
したがってこれによく似た「フットサル」の競技人口も今後増加するのではないかと考えます。「フットサル」のできる会場（施設）を増やし、「フットサル」競技人口増を目指してはどうですかお尋ねいたします。



市民のみなさまからも大変喜ばれており、多くの補助金申請があり、住宅のリフォームが行われております。

今年度は、8月末現在で198件の申請があり、補助金の見込み額は約3千万円で、経済効果額は約4億8千万円となっています。

この補助制度も3年目を迎えていますので、成果の検証や今後の経済情勢などを勘案しながら、来年度以降について、今後総合的に検討していきたい。



現在、公共施設や民間事業所など142施設を災害時の避難場所に指定しています。

これらの避難施設について、日頃から市民のみなさまなどへの周知を図るため、それぞれの避難施設の道路沿いフェンスや建物玄関付近など、誰もが目につきやすい箇所に災害時の避難場所であることを明記した看板を設置しています。

合併後の平成18年度には、旧芳井町、旧美星町のすべての避難施設には新たに看板を設置した。

この度確認した結果、旧井原地区内では、文字が消えている等更新が必要と判断しているものが15施設あった。現在、看板を準備しており、準備できしだい早急に更新します。

道路標識の改善充実については、平成23年6月議会でご提言をいただき、市道等の主要交差点の点検を実施し、平成23年度と平成24年度で市外への案内標識を3箇所、市内地域への案内標識を5箇所整備しました。

この度調査をした結果、市外への案内標識を国道486号線の井原警察署の東詰交差点、広域農道の才児あたりと県道的美袋井原線との交差点の3箇所整備する計画です。

今後も市内の主要交差点の点検を実施し、必要性の高い箇所から順次整備を行い、道路案内標識の改善充実を図っていきたい。

「フットサル」は基本的には屋内で行われるサッカーに似た競技で、利用可能な屋内施設として開放しているのは、井原市勤労者体育センター1箇所です。ここを利用されているのは、ほとんどが市内のスポーツ少年団1団体と、社会人チーム1団体で、主に練習で利用されていますが、まだ競技人口は少ないようです。

ほかの屋内施設の利用となりますと、「フットサル」の場合、足でボールを蹴るため、他の競技に比べて強い勢いでボールが壁や付属設備に当たり破損することが懸念されますので、施設設備の改修が必要となり経費も必要となります。このようなことから既存の井原市勤労者体育センターを利用させていただきたい。

この「きずな」は森本ふみお議員のブログ (<http://jcp-seibu.sakura.ne.jp/morimoto/>) でも見れます

生活に役立ち勇気と確信のわくしんぶん[赤旗]をお読みください(月額日刊紙3,400円日曜版800円)